

# 温湿度ロガー BS-LOG-TempH

## 設定変更用ソフトウェア使用方法



※シリアル M23008001-M23008040、M20007471-M20007570 の機器については使用するソフトウェアが異なります。

誤ったソフトウェアを使用するとシリアルナンバーの読み込みが正常に行なえないので、本体のシリアルを確認したうえで、正しいソフトウェアを使用してください。

## 注意

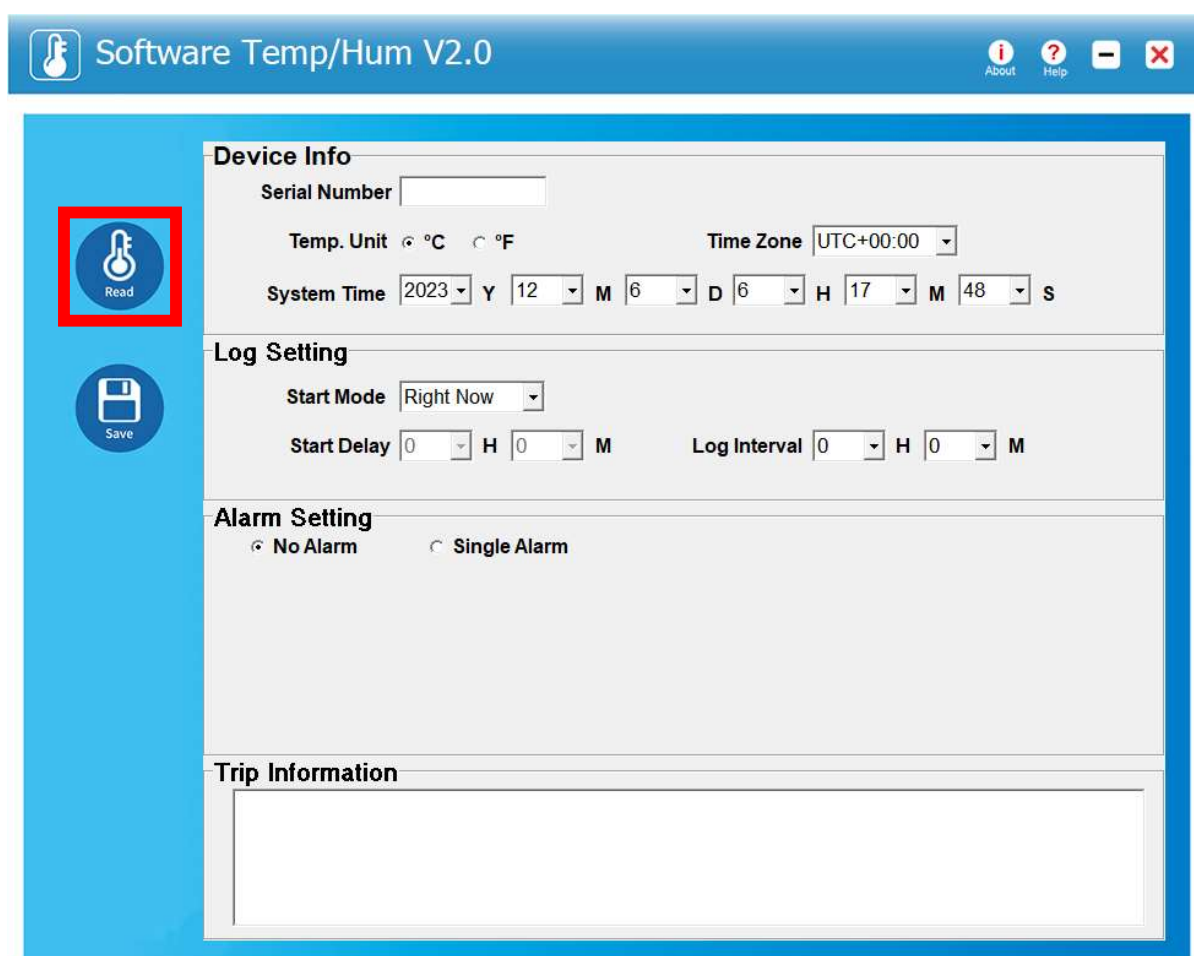
ロガーの設定を変更する前にログ保存を開始しないでください。ログ保存を開始した後にロガーの設定を変更することはできません。

## ソフトウェアの導入

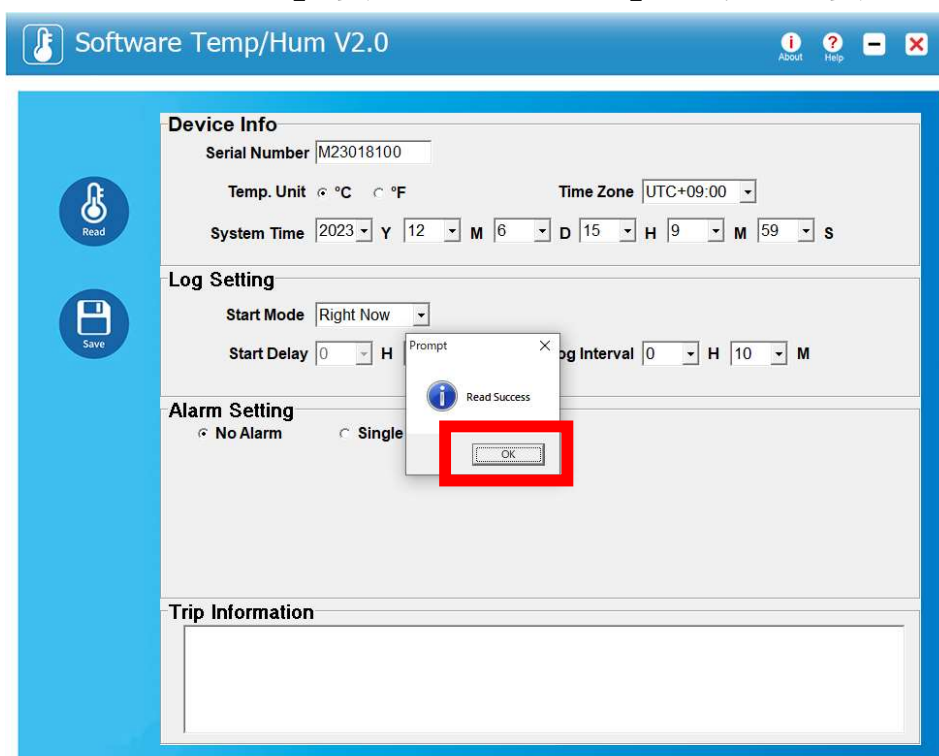
ダウンロード URL (<https://www.bitstrong.co.jp/store/application-dl/>) から「**温湿度ロガー\_BS-LOG-TempH\_V2**」の設定変更用のソフトウェアをダウンロードし、任意の場所に解凍してください。

## ソフトウェアの使用方法

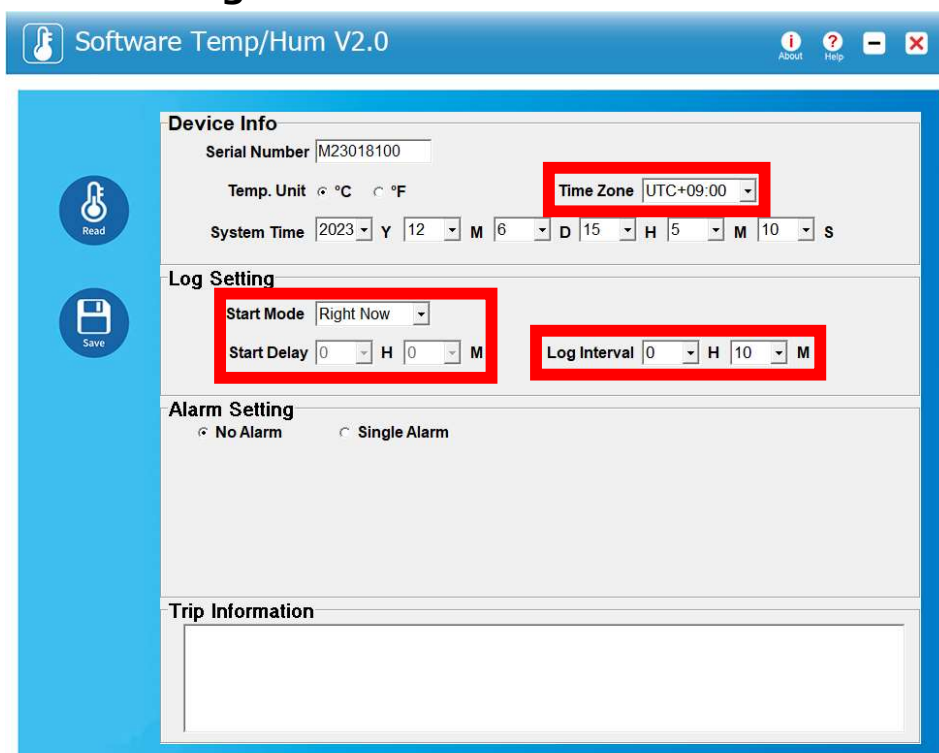
1. ソフトウェアの起動前にロガーを PC の USB 端子に接続します。接続すると緑色のランプが点灯し、ロガーの準備が完了すると赤色のランプが点灯します。
2. ソフトウェアを起動すると下のように表示されるので、左の「**Read**」アイコンをクリックしてください。



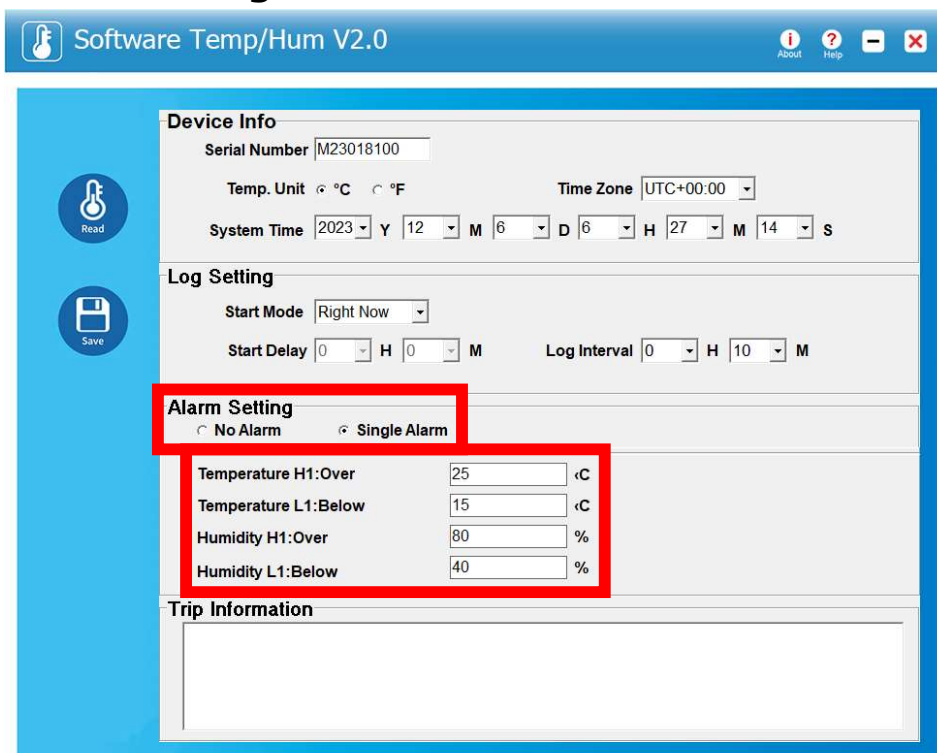
3. 同期が成功すると現在接続中のロガーのシリアルが左上に表示され、  
「**Read Success**」と表示されます。「**OK**」をクリックして表示を消してください。



4. タイムゾーン（日本は **UTC+09:00**）  
ログ開始の遅延設定（**Start Mode** を **delay** に変更）  
ログ間隔（**Log Interval**：初期設定は 10 分） を設定できます。



5. アラームが必要ない場合は、「**No Alarm**」を選択してください。アラーム設定が必要な場合は、「**Single Alarm**」を選択し、各数値を入力してください。



Software Temp/Hum V2.0

Device Info

Serial Number: M23018100

Temp. Unit: ☒ °C ☐ °F Time Zone: UTC+00:00

System Time: 2023 Y 12 M 6 D 6 H 27 M 14 S

Log Setting

Start Mode: Right Now

Start Delay: 0 H 0 M Log Interval: 0 H 10 M

**Alarm Setting**

☐ No Alarm ☒ Single Alarm

Temperature H1:Over: 25 °C

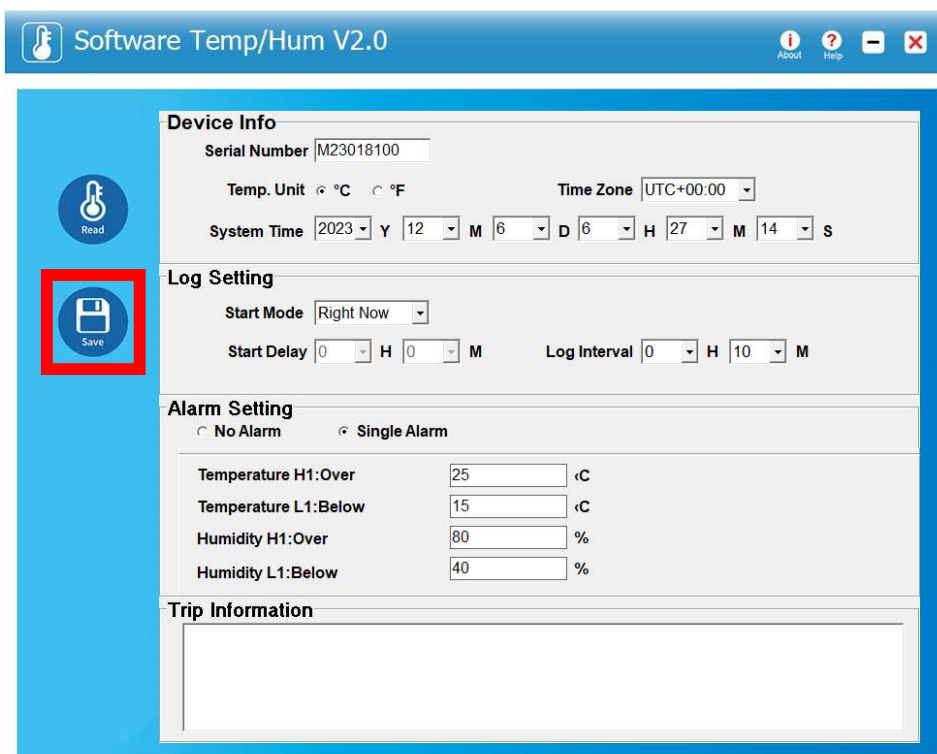
Temperature L1:Below: 15 °C

Humidity H1:Over: 80 %

Humidity L1:Below: 40 %

Trip Information

6. すべての設定が完了したら、左の「**Save**」アイコンをクリックしてすべての設定を保存します。



Software Temp/Hum V2.0

Device Info

Serial Number: M23018100

Temp. Unit: ☒ °C ☐ °F Time Zone: UTC+00:00

System Time: 2023 Y 12 M 6 D 6 H 27 M 14 S

Log Setting

Start Mode: Right Now

Start Delay: 0 H 0 M Log Interval: 0 H 10 M

**Alarm Setting**

☐ No Alarm ☒ Single Alarm

Temperature H1:Over: 25 °C

Temperature L1:Below: 15 °C

Humidity H1:Over: 80 %

Humidity L1:Below: 40 %

Trip Information